

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月14日	財政部	市民税課	税制担当	-	-	-	2財市02	財政-5

業務名称	法人市民税等の賦課業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	適正な行財政運営と財政基盤の確立	自主財源比率	38.4%	43.6%	26.0人	191,181
担当業務目的	自主財源を確保し歳入の安定を図るため、適正公平な賦課事務を行う	自主財源に占める市税の割合	78.6%	78.6%	9.0人	66,178

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01	適正・公平な課税の実現			33,881	
	申告受付件数 / 申告義務法人数	92.6%	100%		
	申告恣憑(申告の勧奨) 適正な申告の受付 申告指導				
02	税務広報			16,134	
	市税のPR冊子の作成・配布 マスメディアによるPR 税のイメージキャラクターの作成 ホームページによる広報 講師派遣の実施				
03	適切な固定資産評価審査委員会事務処理			6,454	
	審査申出の適切な受理 合議体による適正な審査				
04	税務に係る統計資料の作成			8,067	
	正確な資料の作成				

活動概要 (担当業務目的達成のための手段 (2桁レベル))			事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)		
担当業務目的達成のための主な手段 (4桁レベル)				
05	税務リーダー職員の養成		1,642	(1)創造的タックスエキスパート育成事業 対象 税三課職員 目的 上記事業を税三課の合同施策として実施し、地方税制度を総合的な角度から展望でき、税の未来像を創造可能なリーダー職員の養成を行うことを目的とする。 方針 自治大学校、市町村アカデミー、産業能率大学等、秋田経済法科大学と提携してセミナーにおいて職員を研修し、後日、参加職員によるフィードバック研修を税三課内で開催することで、有効な知識の伝達を図る。
	創造的タックスエキスパート育成事業への参加者	3人		
	自治大学校税務専門コースの受講 市町村アカデミー各コースの受講 産業能率大学等の目的別外部研修の受講 秋田経済法科大学との提携による「税制問題等研究セミナー」の運営 研修受講者によるフィードバック研修の実施			